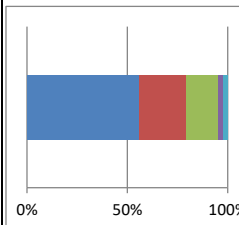
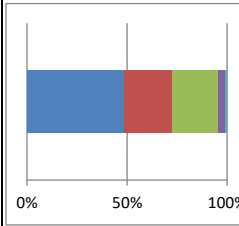
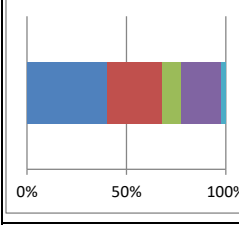
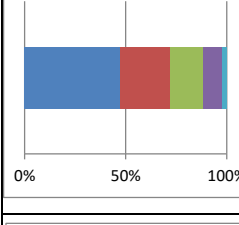
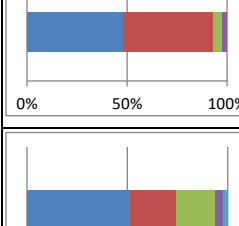
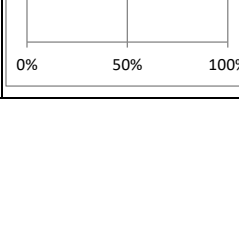


R7 探究活動中間発表会アンケート集計結果 (2年生) 10/23 実施

質問	回答番号					合計	図表
	①	②	③	④	⑤		
Q1 科系	理数探究科	国際探究科	普通科理系	普通科文系		129	
	41 31.8%	20 15.5%	53 41.1%	15 11.6%			
Q2 領域	地域振興	人文学	教育	ライフサイエンス	機械・エネルギー工学	129	
	9 7.0%	19 14.7%	12 9.3%	5 3.9%	26 20.2%		
	デザインと工学	マテリアル	バイオ	医療			
	8 6.2%	13 10.1%	19 14.7%	18 14.0%			
Q3 自分の班の探究活動中間発表はどうでしたか？	上手 못했다	どちらかといえば上手 못했다	あまり上手 못했다	上手 못했다	わからない	129	
	17 13.2%	76 58.9%	21 16.3%	8 6.2%	7 5.4%		
Q4 自分自身のサイエンス(人文社会科学も含む)に対する興味・関心はどのようになりましたか	よく理解 못했다	だいたい理解 못했다	あまり理解 못했다	理解できないものが多했다		129	
	50 38.8%	69 53.5%	8 6.2%	2 1.6%			
Q5 自分以外の班の探究活動中間発表は面白했다ですか？	面白いものが多했다	面白いものがあった	どちらかといえば面白くな했다	面白くな했다		129	
	78 60.5%	47 36.4%	2 1.6%	2 1.6%			
Q6 中間発表を通じて、自分達の班の次の発表への課題等は見つかりましたか？	見つかった	見つからな했다	わからない			129	
	118 91.5%	4 3.1%	7 5.4%				
Q7 これまでのSSRの中で、日頃の教科学習との関わりを感じましたか？	大いに関わっていると感じた	少し関わりを感じた	あまり感じな했다	全く感じな했다		129	
	63 48.8%	52 40.3%	12 9.3%	2 1.6%			
Q8 これまでのSSRの中で、日頃の教科学習の大切さを感じましたか？	大いに感じた	少し感じた	あまり感じな했다	全く感じな했다		129	
	70 54.3%	47 36.4%	9 7.0%	3 2.3%			
Q9 これまでのSSRを通じて、試行錯誤を繰り返して課題解決につなげる方法や能力を取得できたと思いますか？	大いに習得できたと思う	少し習得できたと思う	あまりそう思わな	全くそう思わな		129	
	71 55.0%	52 40.3%	5 3.9%	1 0.8%			

Q10	これまでのSSRを通じて、サイエンス(人文社会科学も含む)に対する興味・関心に変化はありましたか？	取り組む前から興味・関心はあり、取り組み後はもっと興味・関心が増加した	取り組む前から興味・関心はあり、取り組み後もあまり変わらない	取り組む前は興味・関心はなかったが、取り組み後は興味・関心をもつようになった	取り組む前は興味・関心はなかったが、取り組み後もあまり変わらない	取り組む前よりも興味・関心はなくなった	129	
		72 55.8%	30 23.3%	21 16.3%	3 2.3%	3 2.3%		
Q11	SSRによって自身の知識や学力を向上させられると思われましたか？	取り組む前からそう思っており、取り組み後はもっとそう思うようになった	取り組む前からそう思っていたが、取り組み後もあまりかわらない	取り組む前はそう思っていなかったが、取り組み後はそう思うようになった	取り組む前はそう思っていなかったが、取り組み後もあまりかわらない	取り組んだことによってそう思わなくなった	129	
		63 48.8%	31 24.0%	29 22.5%	5 3.9%	1 0.8%		
Q12	これまでのSSRを通じて、将来、サイエンス(人文社会科学も含む)に関連する職業に就きたいと思われましたか？	取り組む前からそう思っており、取り組み後はもっとそう思うようになった	取り組む前からそう思っていたが、取り組み後もあまりかわらない	取り組む前はそう思っていなかったが、取り組み後はそう思うようになった	取り組む前はそう思っていなかったが、取り組み後もあまりかわらない	取り組んだことによってそう思わなくなった	129	
		52 40.3%	36 27.9%	12 9.3%	26 20.2%	3 2.3%		
Q13	SSRIは、将来の仕事の可能性を広げてくれるので、やりがいがあると思うようになりましたか？	取り組む前からそう思っており、取り組み後はもっとそう思うようになった	取り組む前からそう思っていたが、取り組み後もあまりかわらない	取り組む前はそう思っていなかったが、取り組み後はそう思うようになった	取り組む前はそう思っていなかったが、取り組み後もあまりかわらない	取り組んだことによってそう思わなくなった	129	
		61 47.3%	32 24.8%	21 16.3%	12 9.3%	3 2.3%		
Q14	探究活動中間発表を通して、プレゼンテーションの技能や知識を習得できたと思いますか？	大いに習得できたと思う	少し習得できたと思う	あまりそう思わない	全くそう思わない		129	
		62 48.1%	58 45.0%	6 4.7%	3 2.3%			
Q15	中間発表会に参加して、SSR等について、知りたいことを自分で調べてみようと思うようになりましたか？	受講前も思っており、受講後はもっと思うようになった	受講前も思っていたが、受講後もあまりかわらない	受講前は思っていなかったが、受講後は思うようになった	受講前は思っておらず、受講後もあまりかわらない	受講前よりも思わなくなった	129	
		66 51.2%	30 23.3%	25 19.4%	5 3.9%	3 2.3%		

- ・1人では見つからない視点を知ることができて、とても有意義な時間になりました。とても面白かったです。
- ・2月の発表会までに自分がしなければならないことを明確にすることができたので、行いたい。
- ・7分は短すぎると感じた。特に、馴染みのないテーマの時はもっと概念の説明を入れないと内容を理解することは不可能だと思った。
- ・SSRの発表を通して将来のビジョンを考えられるいい機会になった
- ・いろいろなことがわかったのでよかったです。できるだけ原稿を見ないで発表できるようにしたいです。
- ・どうしても見たかった一班を見れなくて残念だった。
- ・どの研究も興味深いものでとても楽しめました。発表では課題も多く残ったのでしっかり改善していきます。
- ・ブロックの割り当てによって見たい発表が見れない事態がなくなる様にして欲しい。
- ・もっと自分たちの研究内容を深めていきたいと思った。2月の発表ではもっと人が来てもらえるよう頑張りたい
- ・もっと早く準備に取りかかるべきだった。
- ・もっと早め早めに準備をしてチーム内のコミュニケーションを密にしておくべきだった。そして、今回ご助言にいただいた部分を取り入れて後期の研究も頑張っていきたい。
- ・もっと他の人に興味を持って貰えるよう、頑張りたい
- ・もっと沢山のグループの発表を見たいです
- ・去年のFSの発表に比べて自分の伝えたいことを明確にして、聴衆の理解を重視した発表を意識できたと思う
- ・見たい発表が同じグループだった為、見れなかったのが、少し残念だと感じた
- ・今回、ポスター発表は2回目で、前回よりも、相手に伝わるように体を使って話せし、質問にもしっかり答えることができたので良かった。
- ・来年の本番の発表に向けて、今回得た課題を解決できるようにこれから頑張りたい。”
- ・今回の中間発表で沢山これからの研究の方向性を教えていただき、私も沢山学習できてよかったです。
- ・今回の中間発表会を通じて今後の研究の方向性が見え、今まで考えていなかった視点も得られたので、良い経験になりました。
- ・今回は個人的にわかりやすい発表があまり出来なかったもので、次回は改善したいです。参考になるアドバイスをたくさんいただけたので参考にして頑張っていきたいと思いました。
- ・私達の研究は先輩から引き継いだものだったが、思ったより研究のよくわからないところがあった。今後は論文を読むなどし、そういったものをなくしていきたい。
- ・自分が発表する事により、どのような質問だと深掘りする事ができるかなど相乗効果があると思った。他のグループの発表を見て刺激を貰ったり質問してもらったりアドバイスしてもらおう事でより次の道筋が掴めてきたのでこれからの研究も頑張っていきたいです。
- ・自分たちが研究してきたことは出し切って発表できし、教授方などから直接アドバイスをもってもらったので、とてもいい体験になったと思います。
- ・自分たちの研究を知っていただく良い機会でした。これからの活動に生かしていきたいです。
- ・自分たちの発表で見つけた課題を2月の発表に向けて改善していきたい。他のSSRの班のテーマに興味を湧いた。
- ・自分の研究に足りないことをたくさん指摘していただき、より良い研究にするための刺激となりました。
- ・自分の成長を感じることができた。
- ・自分の得意でない分野の発表も積極的に聞くようにして自分の知見をより深めることができました
- ・自分の発表ではみんなで頑張ってきたことをしっかり発表できたので良かったです。
- ・審査員の方々からの貴重なアドバイスを活かして、さらに良い研究にしていきたいです。”
- ・初めて友達の発表を聞きましたがどれもユニークな発想で興味深いものばかりでした。多くのアドバイスをいただいたのでこれを機に更に自分の研究に磨きをかけていきたいです。
- ・上手くできたと思う
- ・新しくおもしろい分野が見つかってよかった。
- ・人前で自分の考えを伝える機会はなかなかないので貴重だった。今回の発表会で指摘されたポイントについてはこれからのSSRでしっかりと吟味し、さらなる活動の発展につなげていきたい。

・人文社会科学系の審査員が少なすぎる。少なすぎる。あまりにも。自然科学も物化生地それぞれ専門が違い、違う分野の審査が難しいということは理解する。しかし、歴史学、言語学、国際、あるいはジェンダー、心理学など、ただ専門知識の違いなどでは済まされない、根底の方法論から大きな違いがある諸学問を、たった2人の審査員で審査するのはおかしなことと言わざるを得ないのではないだろうか。文系はこんなもんでいいだろ、なんて思ってたっしやる人間は誰1人して職員室にいないことは十分に知っているのだから、改善を期待する。

・他のグループの発表を聞いて質問することで、そのグループも、質問者自身も理解を深めたり、課題を見つけたりできると感じた。今回、自分の発表はかなり急ぎ足になってしまったので、次回は聴衆が聴きやすい速さで発表できるように前々から発表原稿作成や発表練習に取り組みたい。

・他の人からの意見をもらえたことで研究がさらに仕上がりそうで楽しみになりました！

・大変興味深い発表が多くありました。これから深掘りして研究していきたいです

・探究活動発表会ではもっと上手くできるようにしたい

・長くなりますが、読んでいただいただけだと幸いです。誤字があったため、訂正させていただきました。

他の班の発表を聞いていて思ったことがある。特に文系分野に関しては、すでに分かっていることをテーマにしている班が多いと思った。あまり上から目線では書きたくないが、個人的には、高校生なのだから、文系研究に関しては、「正確さ」というよりも、「新しい視点」に着目すべきだと考えている。そのため、近年内容が近似していたり、先行研究のない新しい研究と言いつつ同等に値する研究がすでにあたりすぎるのは、少し勿体ない。審査員の先生方も、高校生らしい柔軟な視点での研究に着目しているのなら、「新しい視点」がより社会に必要とされているのではないかということについて、どのようにお考えなのかを聞いてみたい。理系分野に関しては、先生が年々研究の質が上がっているとおっしゃっていたのを聞いたことがあるが、去年の先輩方の発表参考に、生徒たちの研究のハードルが上がっていることも原因としてあると思われる。（指導力が向上していることは言うまでもない。）発表自体は大いに参考にさせていただいた。やはり自分たちの発表の仕方を客観視することが大切だと気付かされた。タイムテーブルについて意見したいことがある。今回はBブロックだったが、聞きたい研究発表と自分たちの研究発表の時間が被っていて、聞きたい発表を聞きに行けなかったことを何らかの方法で改善していただきたい。もっと一日のうちで発表の時間を取るなど。また審査についてだが、理系に対しての審査員の方々の意見が文系研究に対してのそれより厳しい気がする。今回文系研究を中心に聞かせてもらったが、「この研究は大いに価値がある」「今後も頑張ってもらいたい」など前向きな意見が理系分野に対して少ないことが分かった。分野は違っても平等に公平に評価をしていただきたい。まだ中間発表ではあるが、自分たちで改善しなければならないことは大いに学べた。授業時間を削ってまで、週2時間掛けて活動してきた甲斐があると言って良い。個人的に今回の発表はうまくいかなかったけれど、友達の発表を見て学びになることは多くあったし、人前で喋ることは慣れが一番なので、その練習にもなった。友達と言ひ合いになりかけたり、寝る間を惜しんだりしたこともあったものの、プレゼンする力、資料を作る力というのは社会で大いに役立つため、週2時間が机に向かう学習以上の価値を保ち続けられるよう、今後も探究活動に力を入れていきたい。

長文失礼いたしました。

・伝える意識を持ってポスター作成や発表ができたので良かったです。声が聞こえにくいときが何度かあった。

・発表するのは自分が思うより難しかったです。

・発表する側になって、どうやって専門的な知識や実験を聴衆に伝えるかということの難しさを実感した。本当に難しかった。その一方で、ポスターをじっくりと見て意見していただく方が感謝し、これからの研究に大いに生かしたい期待。

・本格的な研究について聴衆の前で発表する機会は、学校においては初めてであり、思うように口が回らない場面もあったが、質問の受け答えも含めて、大きなミスなく発表できた。2月の発表に向け、より磨きをかけていきたい。

・予想してなかった質問とかを瞬時に答えることが難しかったです。しかし発表では、時間配分や速度などが良かったと思う。

・様々な領域の発表を聞いて知らなかったことを知れたり、アドバイスを聞けたりして良かったです。なかなか知る機会のないことも多かったので面白かったです。